

ご挨拶

ひがき たつき
新理事長 檜垣 龍樹



この度渥美前理事長の後を受け、NVNADの理事長を務めさせていただくことになりました檜垣です。阪神淡路大震災後に始まった私たちの活動を次の世代に繋いでいくため頑張りたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

会員やボランティアの皆さんとは年に一度のカレンダー市でお目にかかるばかりで、災害時にも西宮でお手伝いすることが多く、これまで実際に被災地に行かせていただく機会に限られていましたが、これからは可能な限り現地にも出かけて皆さんと一緒させていただきたいと思っております。

そうした思いから、先日渥美副理事長とともに、岩手県野田村に行かせていただき、小田祐士村長さんをはじめ、野田村の皆さんとお会いして参りました。

阪神淡路大震災では、住み慣れたまちが面的に大きなダメージを受けたことに衝撃を受けましたが、久しぶりに東日本大震災の被災地に行きますと、高い防波堤を越えて最高遡上高37.8mもの津波がやってきた様子をお聞きしたり、建物の3階のあたりに印されたここまで水に浸かったという目印など、今もいたるところに残る津波被害の傷跡を目の当たりにして、まさに三次元の被害に見舞われていたことを改めて痛感いたしました。

震災から10年余りが過ぎ、道路や家屋の再建は進んでいましたが、元々は家が建っていたり田畑があったりして、人々の生き活きとした生活が営まれていたであろうスペースが不自然な印象で空き地になっている様子が散見され、まだまだ本当の意味での復興は道半ばだと感じさせられました。



ほたてんぼうだいを訪れました

野田村に寄せていただく直前に、写真家の浅田政志さんの体験をもとに嵐の二宮和也さんが主演された映画「浅田家！」を再び観る機会がありました。映画の中で「野津町」として紹介されている野田村の風景。津波で流された写真を洗浄して元の持ち主に返す活動を続けられていたボランティアの活動を元に作られた映画の記憶が新しいままお邪魔した野田村で、そうした活動の一端に触れたり、今でも返却されるのを待っている写真の数々を実際に拝見することができ、感慨も一入でした。私たちNVNADも参画させていただいている「チーム北リアス」が、映画のモチーフとなった活動を今日まで引き継いできたことを紹介するパネルなどを拝見しながら、（次頁につづく）

- c o n t e n t s -

- P 1 . . . 新理事長よりご挨拶
- P 2 . . . ご挨拶つづき/Vision117
- P 3 . . . まちごと防災セミナー/継続寄付につきまして/大阪マラソン・チャリティパートナー
- P 4~6 . . . NVNAD通常総会報告
- P 6 . . . ココロープ/KSN交流会
- P 7 . . . 大阪トヨタ&大阪大学共催のワークショップ/Nうごき・Nごよみ
- P 8 . . . 会員・寄付者・募金者のみなさま/話し手さん募集/編集後記

この間の多くのボランティアの皆さんの活動の一端に身近に触れることができましたように感じました。

今回お会いした方々の中には西宮に来られた折にお目にかかった方もおられました。初めて野田村に行かせていただいた私を皆さん温かく迎えてくださいました。これもひとえにスタッフはもとより、NVNADの活動にご参加、ご支援いただいている会員やボランティアの皆さんの継続的な取組が、確かに野田村の皆さんに届いていることの表れだと感じました。

野田村では、まちの復興を進められるとともに、地域産業の活性化やまちの魅力づくりにも精力的に取り組んでおられます。そうした動きに少しでも呼応できるよう、渥美副理事長のおられる大阪大学の取組などとも連携しながら、引き続き野田村とのご縁を大切に参りたいと考えております。

さて、私たちの住む阪神地域もあの震災から程なく30年になろうとしています。この間、ハード・ソフト両面からの取組により、まちは元の活力を概ね取り戻したように思います。しかし一方で、あの震災の経験や教訓がともすれば過去のものになってしまっていないでしょうか？南海トラフによる大きな震災が近いうちに必ずやって来ると言われて久しいですが、今一度あの時の記憶や経験を思い起こしながら、しっかりと次の災害に備える準備を進めていかなくてはなりません。

去年は、クラウドファンディングという形で皆さんにご支援いただきながら乳幼児向けの「防災アニメ ももたろう」を制作することができました。また昨年準備をはじめた「まちごと防災セミナー」は、それぞれの地域の「地区防災計画づくり」のお手伝いをさせていただくプログラムとしてブラッシュアップさせていただいており、皆さんのご参加やご協力をいただきながらいよいよ本格的にスタートさせて参りたいと考えております。

コロナによる影響はまだまだ先行きが見通せない状況にはありますが、これまでNVNADの活動をリードして来られた渥美副理事長とともに、私たちの本分である災害救援活動はもとより、「防災・減災」をキーワードにしたまちづくりの活動などに取組んで参りたいと考えておりますので、引き続きご参加・ご支援いただきますようお願いいたします。



左から 野田村長：小田祐士氏、NVNAD：檜垣、渥美

Vision 117

この度、私、渥美公秀は、当団体の理事長を退かせて頂きました。これからは副理事長として引き続き団体の活動に関わらせて頂きます。新理事長には、長らく副理事長を務めました檜垣龍樹氏に就いて頂くことになりました。これまで15年にわたり、理事長としまして皆様に支えて頂きましたことに心より御礼申し上げます。団体としましては、新理事長のもと、災害救援、復興支援、地域防災にと頑張ってお参りたいと存じます。引き続きのご支援をお願い申し上げます。

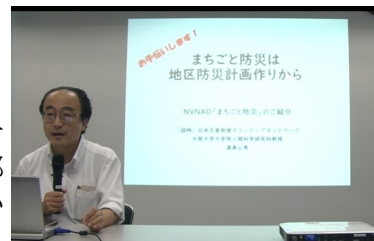
理事長交代のお話が伝わる中で、渥美の体調をご心配下さった会員の方々がいらっしゃるご様子、ありがたいと思いますとともに、交代理由をきちんとお伝えしなければ、あらぬご心配をおかけすると思っておりました。実は、私は、勤務先の大阪大学大学院人間科学研究科におきまして、今年度より2年間、研究科長・学部長を務めることになりました。多くの

同僚諸氏に選んで頂いた結果ですので、ここは気持ちを引き締めて、職務に専念しようと思っております。研究科長と理事長を兼任すればよいではないかというご指摘も頂きました。確かに、平常時の活動であれば、何とか兼務することは可能かもしれません。しかし、もし阪神地域が大きな台風に襲われたり、南海トラフ地震が発生したりすれば、学生さんと教職員を守る責任を負う立場と、災害に苦しむお一人お一人に寄り添うことに責任をもつ立場は、時に両立困難となるであろうと予想しました。そこで理事長の交代をお願いしましたところ、ずっと活動を支えてもらってきた副理事長が、事情を理解して承けて下さいました。というわけで、渥美は、心身ともにいたって健康なのですが、新理事長に団体をお任せしまして、大学も団体もきちんと運営していきたいと考えた結果の交代でした。新理事長とは大学の同級生で、授業の後に傘に入れてもらって以来のお付き合いです。信頼関係に揺らぎはなく、団体をしっかりと運営して下さいますことと思います。引き続き、どうぞよろしくようお願い申し上げます。

(副理事長 渥美 公秀)

まちごと防災セミナー（地区防災編）

この度、まちごと防災セミナーのプログラムの一つである「地区防災計画」を取り上げ、当団体理事長の檜垣、副理事長の渥美、理事の矢守(京都大学教授)、そして外部からは石塚裕子先生(大阪大学講師)にご協力をいただき、講演を行いました。(西宮市民共済会館にて)



昨今、異常気象により自然災害が至る所で発生し、災害がどこで起こるか分からない状況です。もはや他人ごとではなく、皆さまがお住まいの地域ごとの災害対策の取組みが必要となってきています。今まで活動してきた経験や知識を基に、当団体が地域の皆さまと一緒に地区防災計画について考えます。災害にまけない地域づくりのお手伝いをさせていただきます。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

*詳しい内容につきましては、当団体ホームページか右のQRコードを読み取ってご確認ください。



継続寄付につきまして《お願い》

昨年「防災アニメ」を作成するにあたりクラウドファンディングに初挑戦し、多くの皆さまのご支援のお陰で無事目標を達成させていただきました。その節は大変お世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。

災害が日常化している昨今、災害ボランティアや災害NPOへの需要が更に高まっています。地震が発生しやすい周期に入っているとの専門家の指摘もあり、また、気候変動の影響により水害や土砂災害が起こる頻度も高くなっています。しかしながら、昨今のコロナ禍において当団体への講演依頼やイベント収入が激減し、活動費確保が大変厳しい状況です。

そんな折、前述のクラウドファンディング会社より継続寄付のご提案をいただき、この度ページを立ち上げました。幾度となくご支援頂いている皆さまにお願いばかりで大変恐縮ですが、今後も被災地支援や地域の防災活動を行っていくため、どうか皆さまのご支援(継続的なサポート)を心よりお願い申し上げます。

*「レディーフォー 継続寄付 NVNAD」と検索していただくか、右のQRコードを読み取っていただきますと寄付ページが表示されます。



大阪マラソン・チャリティパートナーについて(ご報告) および ランナー募集!!

2023年2月に実施される、第11回大阪マラソンのチャリティパートナーに当団体が採択されました。他のチャリティパートナー団体の皆様と一緒に「大阪マラソン」を盛り上げていくと共に、防災・減災の大切さや寄付文化醸成の必要性を広く社会に発信していくため、様々な活動を行っていきたく考えています。

これから開催本番まで、チャリティランナーの募集をはじめ、近畿地区でチャリティランナー向けのイベントや講習会などを企画していくことになります。**普段からマラソン大会に参加されている方やフルマラソン(42.195km)に挑戦したい方でチャリティランナーにご興味や関心のある方**、ぜひ当団体にお問い合わせください。

チャリティランナーも説明会も申込みをお待ちしています!



『チャリティランナー説明会』のご案内

チャリティランナーに関心のある方、当団体の活動に興味のある方は、右記のいずれかの説明会にぜひご参加ください。

*参加ご希望の方は、下記メールにお申込みください。
日本災害救援ボランティアネットワーク
(nishinomiya@nvnad.or.jp)

『チャリティランナー説明会』

- (大阪会場) 9月11日(日) 14:00~16:00
@大阪市立総合生涯学習センター
- (兵庫会場) 9月25日(日) 14:00~16:00
@兵庫県民会館
- (京都会場) 10月2日(日) 13:30~15:30
@キャンパスプラザ京都

第24回NVNAD通常総会報告

第24回NVNAD通常総会は、2022年6月11日（土）西宮市において開催。提案された議案は原案通り承認され無事終了しました。

I. 第23期（2021年度）事業報告（2021.4.1～2022.3.31）

第23期（2021年度）を振り返ってみると、災害救援に関しては、コロナ禍の影響により現地入りすることは今年度も難しく、これまで支援に関わってきた被災地に入ることができなかった。そのような中でも、令和2年7月豪雨の被災地である熊本県の人吉市と球磨村には、被災者からお預かりしていた洗浄済の写真を持ち主にお返しするために、また、熊本地震で被害のあった益城町へは、継続的な活動として現地の復興住宅にお住まいの方と交流会を開くために、コロナ感染の状況が落ち着いた11月に訪問させていただいた。また、1月17日の阪神・淡路大震災の日には、今回も西宮の追悼会場からYouTubeで生配信し、その後、岩手県野田村や福島県郡山市、あるいは新潟県塩谷や刈羽村など、これまでつながりの深かったメンバーと今年度もオンライン交流会を開催することができた。

平常時の活動に関しては、活動の3本柱である①『防災まちづくり活動』として、子ども防災クラブの活動を、回数を減らして実施した。②『講演・講座活動』は、緊急事態宣言発令やまん延防止等重点措置などの影響から件数は激減したが、岬町社会福祉協議会や近畿ろうきん、関西学院大学や甲子園短期大学などから継続した講演依頼はあった。自主事業である「まちごと防災セミナー」については、年間計6回、当団体の役員が講師となって試験的にオンラインで実施した。③『ネットワーク活動』としては、チャリティカレンダー市は、コロナの影響により会場を尼崎武庫地区に移して、地元のコミュニティルーム武庫運営委員会と共同で開催することができた。また、ひょうご市民活動協議会（愛称：ひょうごん）や、兵庫県災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議などについても、中止もしくはオンラインによる参加となった。そして、大阪大学（人間科学部/人間科学研究科）との00S協定や、「災害ボランティアラボ」との連携事業については、阪大学生グループ「すいすい吹田」のオンライン会議への参加や、「防災ウォーキングお楽しみ会」などの企画運営に関わった。

その他の特記事項としては、今年度当初初めてクラウドファンディングに挑戦し、乳幼児向けの防災アニメ「ももたろう」を、「地震編」「水害編」「津波編」の合計3話をアニメ会社と制作し、当団体のYouTubeサイトに掲載することができた。

- （活動事業実績）
1. 災害に関する講演、講座事業 28回
 2. 防災まちづくり事業（ワークショップ事業） 12回
 3. ネットワーク事業 5回
 4. 災害救援活動事業 9回
 5. その他の活動 10回

II. 第23期（2021年度）決算並びに第24期予算

活動計算書（第23期決算及び第24期予算）「一般会計・特別会計（災害救援）」

（単位：円）

科 目	第23期予算	第23期決算	第24期予算
I. 経常収益			
1. 受取会費	793,000	682,500	727,500
2. 受取寄付金	1,720,000	3,546,314	2,150,000
3. 受取助成金等	1,100,000	2,261,750	900,000
4. 事業収益	2,465,000	465,290	2,460,000
5. その他収益	300	3,233	1,750
経常収益計	6,078,300	6,959,087	6,239,250
II. 経常費用			
1. 事業費	14,226,376	11,651,687	14,000,356
2. 管理費	562,452	573,565	559,352
経常費用計	14,788,828	12,225,252	14,559,708
税引前当期正味財産増減額	-8,710,528	-5,266,165	-8,320,458
法人税、住民税及び事業税	82,000	82,000	82,000
当期正味財産増減額	-8,792,528	-5,348,165	-8,402,458
前期繰越正味財産額	24,188,158	24,188,158	18,839,993
次期繰越正味財産合計	15,395,630	18,839,993	10,437,535

Ⅲ. 第24期（2022年度）事業計画（2022.4.1～2023.3.31）

災害支援関連では、コロナ禍の状況次第ではあるが、昨年度作成した「新型コロナウイルス被災地訪問ガイドライン」を参考に、今年度こそ感染状況を見ながら東日本大震災をはじめ、西日本豪雨災害や令和2年7月豪雨などの被災地に訪問したいと考えている。東日本大震災関連では、2022年3月11日に震災から11年を迎えたが、12年目も岩手県野田村や福島県郡山市での取り組みや、地元西宮の県外避難者を対象に実施しているKSN（関西学院大学、西宮市社会福祉協議会、NVNADが主体）による交流行事も継続予定である。西日本豪雨災害では岡山県倉敷市真備町でお世話になった方々への訪問や、令和2年7月豪雨災害の被災地である熊本県人吉市と球磨村についても、洗浄写真の返却を兼ねて訪問したいと考えている。また、南海トラフ巨大地震など新たに大規模な災害が発生した場合は、大阪大学や関係団体と連携し、近畿ろうきん社会貢献預金「笑顔プラス」制度などを活用して迅速な対応を行う予定である。

平常時の活動については、これまでの①防災まちづくり活動、②講座・講演活動、③ネットワーク活動の3本柱を中心に展開していく。特に、今年度は財源確保の観点からもNVNAD役員&事務局が中心となって、乳幼児向けの防災アニメ「ももたろう」を活用した、幼稚園や保育所、あるいは、子育て支援グループを対象とした親子防災講座の実施や、自治会やコミュニティ協会などを対象に、まちごと防災セミナーを積極的に推進していきたいと思っている。

その他、チャリティカレンダー市については、会場確保の問題などを考慮し開催の有無について再検討したい。また、大阪大学の未来共創センターの「災害ボランティアラボ」とも連携して、大阪大学人間科学部/人間科学研究科創立50周年記念事業として、大阪駅周辺で「防災パーク（仮称）」を実施したいと考えている。

I. 災害救援の活動

1. 救援活動

(1) 東日本大震災の支援活動

- ①被災地の支援活動（岩手県野田村、福島県郡山市、など）
- ②西宮市内での避難者支援活動（KSNプロジェクト）
- ③野田村ファンクラブ

(2) 兵庫県佐用町・丹波市水害の支援活動

- (3) 熊本地震・九州北部豪雨災害・令和2年7月豪雨災害の支援活動
- (4) 西日本豪雨災害の支援活動
- (5) 台風19号豪雨災害の支援活動
- (6) ココロープの支援活動

II. 次の災害に備えるための防災（広報・啓発等）の活動

1. 地域防災活動

- (1) 子ども防災クラブ（次世代のリーダー育成）
- (2) 親子防災事業（地域での防災啓発）

2. 防災意識高揚のための取り組み

- (1) まちごと防災プログラム事業
- (2) 災害や防災に関する講座・研修等の受託事業
- (3) 講演等の受託事業

3. ネットワークの拡充

- (1) 全国災害救援ネットワーク（Jネット）総会
- (2) ひょうご市民活動協議会（愛称：ひょうごん）
- (3) 災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議（兵庫県）
- (4) チャリティカレンダー市

4. 新規事業の企画・・収益（事業、会費、寄付など）を高めるために

- (1) 乳幼児向けの防災アニメ啓発事業の企画
- (2) まちごと防災セミナーの企画
- (3) 防災パーク（仮称）の企画（阪大や企業などとのコラボ）
- (4) 過疎地域（丹波市、丹波篠山市）における学生交流支援（継続寄付申請）
- (5) カーボンニュートラル推進活動の企画 など

III. その他

今年度末の災害救援準備金残高 1,000千円

（災害救援準備金の取り扱い細則）

国内外で災害が発生し、緊急出動のための費用は、理事の承認を受け引当貯金を取崩し、次回総会で報告の上、承認を受けることとする。（近畿労働金庫50万円を含む）

IV. 役員選任について (案)

役員候補者

理事	(再任) 渥美 公秀	大阪大学大学院教授
"	(再任) 池田 直樹	弁護士 (あすなる法律事務所) ・ 関西学院大学教授
"	(再任) 奥田 和子	甲南女子大学名誉教授
"	(再任) 寺本 弘伸	常勤理事
"	(再任) 萩野 茂樹	デザイナー ・ 三重県ユニバーサルデザインアドバイザー
"	(再任) 檜垣 龍樹	尼崎市職員
"	(再任) 山口 元	(社福) 光朔会オリンピック理事長
"	(再任) 矢守 克也	京都大学防災研究所教授
"	(再任) 米山 清美	にしのみや遊び場つくろう会代表
監事	(再任) 岩瀬 哲正	公認会計士 ・ 税理士 (岩瀬会計事務所)
"	(再任) 鈴木 勇	大阪成蹊大学教授

お陰さまで…



個性いっぱいのフォトフレーム

一瞬だけマスクを外し、作品を手にハイポーズ!!



7月2日(土)、西宮市市民交流センターにおいて第5回「手作りの会」を開催、過去最多18名の方が「フォトフレーム」作りに取り組んでくださいました。今回真心をこめて作ってくださった素敵なフォトフレームは、NVNADが2018年より続けている「被災して泥で汚れてしまった写真を洗浄する活動」の写真をお返す際、同梱させていただく予定です。大切な思い出の写真と共に、笑顔をお届けできると嬉しいです。猛暑の中、手作りの会にご参加くださった皆さま、どうもありがとうございました。

Kifu-Ropeにご寄付くださった“ハンドメイド”は、被災地にお送りする他、販売というかたちで支援活動資金として活用させていただいています。コロナ禍でイベントの中止が相次ぐ昨今ですが、ボランティアさんのお力添えを賜り、この度15,400円の売り上げを被災地支援活動の資金に充てることができました。Kifu-Ropeにご寄付くださった皆さま、そして運営に携わってくださっているボランティアの皆さま、本当にありがとうございます。活動資金は大切にさせていただきます。

おかげさまで、ココロープはこの7月で2周年を迎えることができました。多くの皆さまのおかげで活動を継続することが出来ていることに心より感謝申し上げます。ハンドメイドのストックも少なくなってきました。引き続き大募集中です！今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

KSN交流会

K S N
(関西学院大学、西宮市社会福祉協議会、NVNADの3者が主催)

7月27日(水)、KSN主催の交流キャンプを三田市立野外活動センターにて実施しました。このキャンプ場の利用は初めてで、キャンプの実施は3年ぶりでしたが、参加した子どもたちは、ピザを作ったり、水鉄砲を作ってゲームをしたり、川遊びをしたり、久しぶりの野外での活動に、とても楽しそうで満足している様子でした。子どもたちの成長した姿も垣間見ることができ、主催者側にもとてもうれしい時間となりました。事前にプログラムを考えていただいた関西学院大学 関ゼミの皆さん、また、当日の備品や飲み物などを準備してくださった西宮市社会福祉協議会ふれぼの職員の皆さん、ありがとうございました。



◆◆◆ 大阪トヨタ & 大阪大学共催のワークショップ ◆◆◆



4月から月1回のペースで、大阪トヨタ自動車株式会社と大阪大学人間科学部が共同でSDGSをテーマに「MIRAIワークショップ」を実施しています。学生さんとトヨタの社員さんと3グループを作り、グループごとに地域課題や提案内容などを話し合う形式で、当団体はワークショップの進行支援役として参加させていただいています。9月の最終回では、大阪トヨタ自動車の役員の前で、学生さんたちがプレゼンをする予定です。3グループそれぞれが違った視点でテーマを考えていて、どのような内容にまとまるのか今からとても楽しみです。

Nうごき

NVNADの活動をお知らせするコーナーです。 (2022年5～7月)

- | | | |
|----|-----|--|
| 5月 | 9日 | 通常理事会 |
| | 15日 | 親子防災講座(西宮市) |
| | 17日 | ニュースVol.130発行 |
| | 21日 | NVNAD会計監査 |
| | 22日 | 大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ②(大阪府吹田市) |
| 6月 | 4日 | 災害ボラセン運営訓練(大阪府田尻町) |
| | 10日 | 災害ボランティア講座(兵庫県芦屋市) |
| | 11日 | NVNAD通常総会 |
| | 17日 | 近畿ろうきん寄付贈呈式 |
| | 20日 | ひょうごん総会(オンライン出席)
大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ③(大阪府吹田市) |
| | 21日 | 近畿ろうきん講座 |
| 7月 | 2日 | 丹波篠山農業プロジェクト(兵庫県丹波篠山市)
ココロープ事業「手作りの会」(西宮市) |
| | 9日 | 災害ボランティア講座(西宮市) |
| | 12日 | 近畿ろうきん講座 |
| | 20日 | 大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ④(大阪府吹田市) |
| | 23日 | まちごと防災セミナー講座(西宮市) |
| | 24日 | 災害ボランティア養成講座Ⅰ(兵庫県丹波篠山市) |
| | 27日 | KSN交流キャンプ(兵庫県三田市) |
| | 31日 | 災害ボランティア養成講座Ⅱ(兵庫県丹波篠山市) |



Nごよみ

今後の予定・講演などのスケジュール

- | | | |
|-----|--------|---|
| 8月 | 17日 | ニュースVol.131発行 |
| | 19日 | 近畿ろうきん講座(神戸市垂水区) |
| | 24日 | おうちde防災キャンプ(西宮市) |
| | 26日 | 防災アニメ指導者研修会(西宮市) |
| | 30日 | 大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ⑤(大阪市福島区) |
| 9月 | 13日 | 災害ボランティア養成講座(西宮市) |
| | 18日 | (仮称)アニメを使った親子防災講座(西宮市) |
| | 21日 | 大阪トヨタ&大阪大学ワークショップ⑥(大阪市福島区) |
| | 22日 | 近畿ろうきん講座(神戸市東灘区) |
| | 23日 | 親子防災講座(大阪市中之島) |
| | 未定 | 通常理事会(西宮市) |
| 10月 | 15日 | 子ども防災クラブ(西宮市) |
| | 16日 | (仮称)アニメを使った親子防災講座(西宮市) |
| | 22~23日 | 関西ngo協議会主催スタディツアー(オンライン参加)
ぼうさいこくたい(神戸市) |



～会員・寄付者・募金者のみなさま～

(2022年5月1日～7月31日)

■会員のみなさま

個人正会員：「継続」梶昌代、矢野正史、平川りつ子、ハツ塚としえ、矢守恭代

個人賛助会員：「継続」前内安一、大里恵子、佐々木真次、中島久美子、平井芳明、石川智子
田中恵子、渥美久栄、御船鋼、青木邦博、青木博子、狩野宣敬、狩野順子
武田育子、ハツ塚一郎、竹下養子、長野理恵子、渡邊鶴子、斯波裕司
葉千鶴子、森永壽、小山美帆、戸口始、戸口裕子、戸口京子、朝井朋子

法人正会員：「継続」真如苑、(株)笑顔の食卓 白井操、(株)GEOソリューションズ 太田博

■寄付者のみなさま ※ココロープ宛のご寄付も含まれます。

古塚純枝、長野理恵子、ひでぼ一、石塚裕子、深山操江、渡邊鶴子、鶴田美紀代、竹林順子
御内眞理 (ふぁんきい☆かんぱに一)、戸口始、戸口裕子、戸口京子、朝井利彦、朝井朋子
社会福祉法人光朔会オリンピア、ヤフー(株)、近畿ろうきん、ソフトバンク(かぎして募金)

■募金者のみなさま ナカヤマヨシユキ、Kifu-Rope購入の皆さま

■ご協力いただいたみなさま 岡田玖美子、内井佳奈、佐藤久実子、佐藤志美、古菌康恵、古塚純枝 (順不同、敬称略)

ご支援、ご協力ありがとうございました。

なお、お振込みくださった方につきましては、振込名でご紹介させていただきましたのでご了承下さい。

「話し手さん」 募集します!!

地震、台風、水害など、全国各地で災害が発生しています。突然被災地となってしまった場所では、復興するために「災害ボランティア」の力が欠かせません。NVNADは今まで多くの被災地に駆けつけ、支援活動を続けてきました。

災害ボランティアとして活動したことがある方の「生の声」を話してくださる方を募集します。

- どのような動機で災害ボランティアに参加したか
- 実際に現地でどんな活動をしたか
- 気づいたことや伝えたいこと、などなど。

《上手く話せなくても構いません!!》

皆さまのように被災地で支援活動をしたい方、もしくは実際に災害が起きた時どのように行動すれば良いのかを知りたい方に、体験に基づいたお話をぜひともお聞かせください。

「被災地に行ったことはないけれど、うちの家ではこんな防災を実施しています」という対策などについてお話しくくださる方も同時募集しています!

公民館などを使用し、地域住民に向けた「お話し会」をイメージしており、登録制にして、ご都合がつく方に話していただければと考えています。

少しでも興味を持たれた方、ぜひご協力ください。たくさんの方のご連絡を心よりお待ちしております。

TEL : 0798-34-9011

email : nishinomiya@nvnad.or.jp

*お礼は差し上げられませんが、会場までの交通費等を用意させていただきます。

編集後記

今年はずでに台風が多数発生しています。猛暑が続くと海水温も高くなり、それに伴って台風の勢力も強くなる傾向にあるので、今年は夏から秋にかけて台風には要注意ですね。台風は進路や接近時期などある程度予測が可能なので、停電や窓ガラスが割れることなどを想定し、事前の準備をお願いします。(H. T)

認定特定非営利活動法人 **日本災害救援ボランティアネットワーク** [NVNAD]

〒662-0853 兵庫県西宮市津田町3-43 TEL 0798 (34) 9011/FAX 0798 (34) 9022

<http://www.nvnad.or.jp/> 発行人：檜垣龍樹